



校長室だより

学校教育目標「自ら学ぶ子供」

八代市立八代小学校

校長 村嶋 博史

R5,4,12 No,1

よろしくお願ひします

本校2年目となります、校長の「村嶋 博史」(むらしま ひろし)と申します。235人(R5,4,8時点在籍数)の子供たちが、笑顔でいきいきと学校生活を送れるように、27人の職員とともに一生懸命に指導・支援して参りますので、どうぞよろしくお願ひします。

お子様の豊かな人間性の育成には、ご家庭と地域社会と学校の連携・協働が不可欠だと思っています。そして、そのためには、相互理解が必要ですので、学校からは、「校長室だより」(学校便り)や学校ホームページ、学級通信などの各種通信を通して、学校教育活動等について、随時お知らせしていきます。どうぞご覧いただきますようお願ひします。

また、学校教育活動等において、ご不明な点やご相談ごとなどがありましたら、早い段階でお気軽にお尋ねいただきますことも併せてお願ひします。

学校教育目標「自ら学ぶ子供」について

校訓「尊敬 愛情 信頼」のもと、学校教育目標を「自ら学ぶ子供」と設定しました。

予測困難と言われ、急速に変化する社会の中を生き抜くためには、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、自ら判断して行動し、よりよい社会や人生を切り拓いていく力が必要とされています。また、現行の学習指導要領の中で、育成すべき資質・能力の一つにあげられているものとして「学びに向かう力、人間性等」があります。これは、つまり、日本の社会が、自ら学ぶ人を必要としているということです。

そこで、本校では、各教科等の学びの中で、習得した資質・能力を活用して、課題解決に生かす場面を効果的に設定し、学校総体で「自ら学ぶ子供」を育てていこうと考えています。

この学校教育目標「自ら学ぶ子供」は、簡単に覚えられる短いフレーズですので、保護者の皆様にも地域の皆様にも覚えていただき、目標の実現のために、それぞれの立場からアプローチしていただきたいとも思っています。どうぞよろしくお願ひします。

令和5年度の八代小学校の職員です、どうぞよろしくお願ひします

